

令和5年度 第2回 運営推進会議 介護・医療連携推進会議

議事録

小規模多機能施設 ゆい青葉
グループホーム ゆい青葉
定期巡回 ゆい青葉

日時：令和5年8月22日（火）16時00分～17時00分
場所：オンライン開催

1. 開会の挨拶

新規ご出席者ご紹介

2. グループホーム ゆい青葉

<活動状況報告> 添付資料参照

《包括より》

コロナが落ち着きイベントが充実して楽しそうに過ごしているのがわかった。
事故の対策は個別に対応している様子があった。

《薬局より》

グループホームはピルケースに入れて配薬、小規模へは一包化した状態で薬袋に入れている。
ジェネリックも含めてコロナの影響で出荷調整がかかっている薬がある。
主に、抗生剤・咳止め・カロナール(解熱鎮痛剤)・漢方薬など。
別の薬に変更できるものはドクターと相談して対応している。

3. 小規模多機能施設 ゆい青葉

<活動状況報告> 添付資料参照

《ゆいより：新規登録者「N様」について紹介》

たまプラザ地域ケアプラザからの紹介、中国からお母さまを呼び寄せた事例。
ビザ申請中、介護保険申請もできない状態で、包括も対応に困る。
何度かのビザ申請後、取得の見込みがありそうのため、介護保険を申請し認定待ち。
認定はまだ出ていないが「通い」でゆい青葉のサービス利用を開始。
ビザ取得前から何とか受け入れができないか検討したゆい青葉の対応に感銘を受けて
くださった。中国籍の方だったため、ゆい青葉管理者の大和田が役に立てた。

《支援事業者より》

コロナ5類移行後、良かったこと、逆に大変になったことを教えてほしい。

- ⇒ (グループホーム管理者) 外出できない抑圧された環境にストレスを感じていたが、自由に出歩けるようになり喜ばれている。
職員の家族が陽性になった場合、職員は毎朝「抗原検査キット」で陰性確認の上、業務を制限して出勤となったが陰性であっても本当に出勤していいか悩んでしまう。
- ⇒ (小規模多機能施設管理者) 小規模は利用者の出入りが激しいため、マスク・消毒は引き続き徹底して継続していく。

4. 定期巡回 ゆい青葉

<活動状況報告> 添付資料参照

<事例紹介> 添付資料参照

《包括より》

本人に寄り添い無理なくサービスの受入れに関われるところが定期巡回のいいところだと思う。独居世帯の相談はこれからニーズが増え課題だと思う。定期巡回の柔軟な対応が必要になってくると思う。

《包括より》

独居男性の相談が増えてきていて、介入が難しいケースが増えている。本人の気持ちに寄り添いきめ細やかなサービスを提供してくれる定期巡回は包括としてもとてもありがたい。

《訪問看護ステーションより》

ヘルパーからの細やかな情報や気づきに助けられている。引き続き協力をし合ってやっていきたい。

《薬局より》

薬局でも利用者の個人のお宅に伺うことがある。今回の事例のように利用者に寄り添っていく姿勢は素晴らしく見習いたい。

《包括より》

民生委員が直接地域ケアプラザに相談にくるケースが多いのか？

⇒集合住宅は民生委員の方々の目がしっかりしている。

民生委員と地域包括の連携からサービスに繋がる案件は増えてきている印象。

5. 総括

《医師より》

ヒヤリハット、事故、困難ケース等 それぞれ工夫し柔軟に対応していることが印象的。コロナについては5類といっても陽性者が多い。引き続き感染対策はお願いしたい。

6. 閉会の挨拶

【今後の予定】

<運営推進会議>

令和5年11月14日(火) 16時00分～(予定) (開催方法:未定)

<介護・医療連携推進会議>

令和6年2月13日(火) 16時00分～(予定) (開催方法:未定)